

広報

あいづばんげ

5 2016 No.621



特集

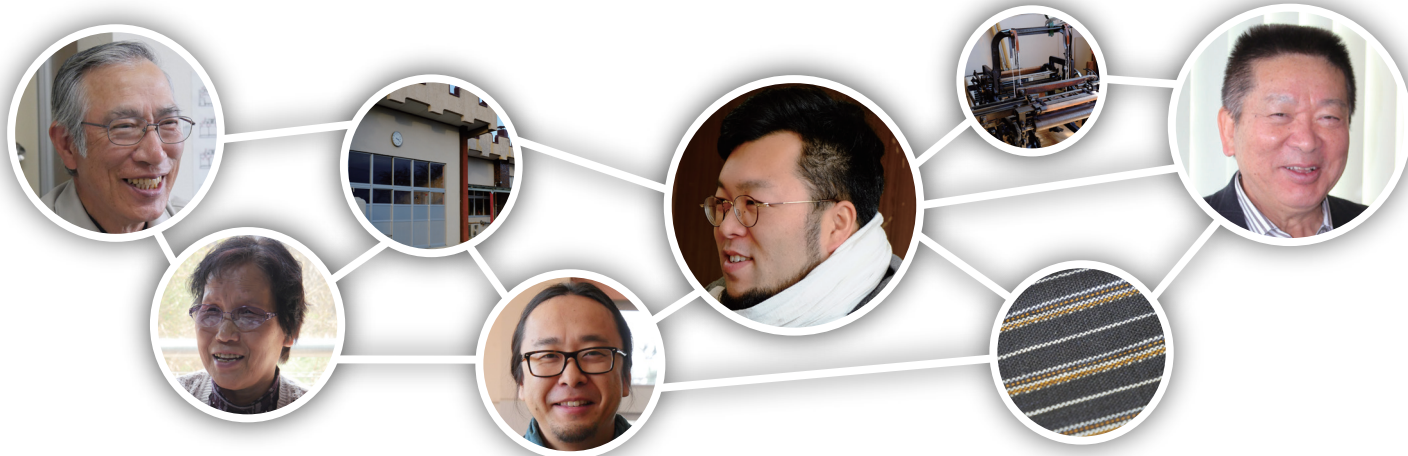
想いを紡いで

青木木綿の復活を

「青木木綿」という名前を耳にしたことはありますか？

明治中期より広瀬地区で織られ、普段着や仕事着などに用いられていた木綿のことです。

今月号では青木木綿の歴史とその復活に向け取り組んでいる地域のみなさんをご紹介します。



【青木木綿の歴史】

広瀬地区の青木集落周辺は、かつて木綿の生産が盛んに行われ、会津の綿織物産業の中心的存在をなしてきました。

そのきっかけは、明治の中ごろ、青木で木綿の染料となる藍が本格的に栽培されるようになったことです。集落の近くを流れる阿賀川・大川が雨期によく氾濫し、水害をうけて、農作物はいつも損害をこうむっていました。そこで、土地の人々は、水害にあっても損失を受けにくい作物を研究し、藍の栽培を始めました。

江戸時代の会津木綿は主に農家が自家用に織るものが大半で、木綿が商品として売買されるようになったのは、明治初期の紡績糸が登場してからのことです。

青木が会津木綿産地の中心になったのは、藍の栽培が行われていたためと、紺屋へ近村の人々が糸染を依頼してきたことによりますが、棉の栽培や木綿織を会津地方でもっとも早くからはじめたといわれ、青木の木綿は染色がとてもよいと人気を得ていたからようです。

青木木綿の特色は、技巧のないすっきりとした縞柄で、主に普段着や仕事着などに用いられました。

つなげたい想い

青木木綿を織っていた澤口福子さんに、当時の様子を伺いました。

(広報)・・青木木綿を織っていたのはどのくらい前になりますか？

(澤口さん)・・昭和37年に西会津から会津坂下町の青木に嫁いできてその時に旧大和機業(現ヤマト光学)に勤めてからだね。

(広報)・・資料で当時の織機などの写真を見たことがありますが、操作は大変でしたか？

(澤口さん)・・織り方はほんとうに複雑だからひとつひとつの作業を先輩に教わりながら覚えたね。

もともと個人的に細かい仕事が好きだったから、織る作業は楽しかった。

青木木綿の編模様は何十種類もあるんだけど、次はどんなふうに織るべって考える時はわくわくしたね。

(広報)・・当時、青木木綿はどのように使用されていましたか？

(澤口さん)・・当時は、農家の人はみんな「さつぱかま」を着て毎日仕事をしていたんだよ。「さつぱかま」は昔の作業ズボンのことで、動きやすくて農

作業する時にみんな履いてたんだ。青木木綿で作られた「さつぱかま」は快適で夏でも涼しいから、農作業で汗をかいても気持ちよく着れたんだべな。家の中でも部屋着としてよく着ていたよ。

(広報)・・青木木綿は当時の生活になくてはならないものだったんですね。

(澤口さん)・・当時は、喜多方市や西会津町まで青木木綿をたくさん卸していたけど、時代の流れで青木木綿だけでは売れなくなってきた、発色の良い化学繊維を混ぜて織ったり、ニットの生産に切り替えたりして、次第に青木木綿を織ることもなくなりほんとうに寂しくなったね。

(広報)・・青木木綿の魅力とは？

(澤口さん)・・やっぱり素朴で気軽に使えるとかな。

そして、なにより丈夫なところだと思う。何年も使い込むことにより、だんだん自分の体になじんできて手放せなくなったちゃうからね。これは今の素材とは違うところだと思うね。

(広報)・・先ほども触れましたが、青木木綿を知っている人が減ってしまったことについてどう思いますか？

(澤口さん)・・青木木綿には青木木綿にしかない魅力があるから、それがなくなるのはほんとうに寂しい。だから、自分が何かできる間に、当時のことをかを伝えていけたらいいなと思っているね。

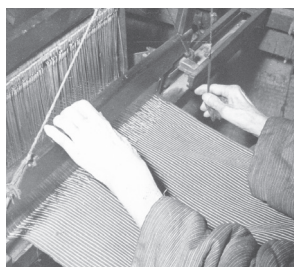
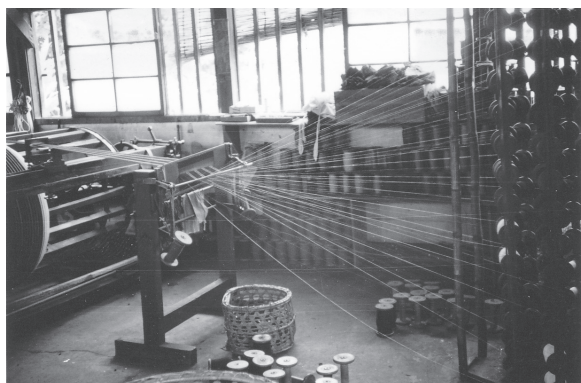
あとは、旧広瀬幼稚園で木綿を使っているいろいろな商品を作っている会社の(株)IIEさんのところに行って、覚えている範囲で当時の歴史とか織り方を伝えていきたいね。若い人達が一生懸命がんばっている姿を見ると応援したくなるね。

青木木綿をもう一度広めていきたい、知ってもらいたいという気持ちは(株)IIEさんと私も一緒だから、「私が生きているうちは」なんて大袈裟だけれど、できる範囲で行動していきたいと思っているよ。

澤口さんありがとうございました。次ページでは青木木綿の復活に取り組んでいる(株)IIEをご紹介します。



青木地区の澤口福子さん。青木木綿の機織りに数十年携わる。「青木木綿は初めはゴワゴワするけど洗うほどに肌触りが良くなってだんだん肌に馴染んで手放せなくなる。まるで会津の三泣きのよう。」



(上) 整経(編割り)。昭和35年7月青木地区にて。
(左) はたおり。(右) 掛け通し。



受け継ぐ覚悟



株式会社 IIE
代表取締役 谷津拓郎

株式会社 IIE（イー）
福島県会津地域の仮設住宅居住者向けに、地域の伝統工芸会津木綿を素材とした内職事業として平成 23 年秋に設立されました。
会津木綿商品の企画・製造・販売を中心に、事務所を会津坂下町青木地区（旧広瀬幼稚園内）に構え、一度途絶えてしまった
青木木綿の復活へ向けた取り組みにも尽力しており、地域の人・もの・文化に根ざした企業を目指して活動しています。
HP <http://iie-aizu.jp>

旧広瀬幼稚園に本社を構え、会津木綿を使用した製品の製作・販売を行う株式会社 IIE さんに青木木綿の魅力や取り組みについて伺いました。

青木木綿の記憶を

継承していきたい

（広報）…現在、会津木綿を使用した商品を取り扱っている株式会社 IIE さんですが、その中で特に青木木綿についてはどう感じていますか？

（谷津さん）…株式会社 IIE は東日本大震災をきっかけに発足したこともあり、青木木綿も水害による被害を受け、地域の人々が生きるために始まった産業なので、強いつながりを感じます。

青木木綿は 30 年程前に一度途絶えましたが、400 年あまりの歴史があり、そこには歴史の中に生きてきた人たちの文化が詰まっていると思います。記憶の継承ができるのは当時を生き残った人が残っているうちだけで、その期限は今が最後だと思っています。

自分は坂下の細工名出身なのですが坂下で生まれ育った人間として、自分たちが地域の文化である青木木綿を復活させたいという強い気持ちがあります。

また、歴史や地域の文化を届けていきたいと思っています。

豊富な色柄には、 時間の蓄積を感じる

（広報）…現在は会津木綿を使用した商品を製作し販売していますが、会津木綿の魅力について教えていただけますか？

（谷津さん）…まず、色柄が豊富であることですね。昔ながらの縞でありながら、今の時代の感覚にも合い普段使いできることが特徴です。今のようなデザインソフトもない中で、たくさん職人さんたちの手によって作られてきた柄には時間の蓄積を感じます。

次に、他の木綿生産地であれば、効率化を図るため染め、織り、経糸づくりなどが分業化されているのが普通ですが、青木木綿や会津木綿の場合は織元ですべての工程を行っているのが一つの特徴です。そこから言えるのは、外に向けた大量生産のものではなく、庶民のための布として、地域でつくり地域の方たちが消費するいわゆる「地産地消」であるということです。大量につくらない、ちょうどいい生産量いわゆる「中量生産」というのは、自然との共生という震災後の価値観と合致していると思っています。



(広報)・・木綿の素材についてはどう感じていますか？

(谷津さん)・・まず、日常使いができて、使いやすく長持ちすることですね。天然素材の綿できており、手仕事の延長にある機械で作っていることもあって、人のぬくもりが感じられます。

「会津の三泣き」のように、最初はごわごわしていますが、使っているうちにやわらかくなり、最終的には使っていないと不安になるくらいなじんでいく。会津人の気質そのものを表しているように感じます。

モノには、土地柄、人、気候が現れるものだと感じていて、そういった点では、青木木綿は真面目で実直な農作業布という印象をうけますね。大量生産大量消費の時代に、大きな震災があり、従来の考え方が見直される中、青木木綿・会津木綿の背景を通して、これからの暮らし方の提案ができればと思います。



通気性、保温性に優れ、1年中使える会津木綿ストール。

(広報)・・青木木綿復活に向けた今後の取り組みについてお聞かせください。

(谷津さん)・・青木集落周辺は、地域で一丸となつて棉の生産をしていたことが一番の特徴で、周辺地域一体が青木木綿の生産地になっていました。このような地域の歴史がつまった青木木綿文化が、ただ忘れられていくだけではもったいないと思っています。自分たちが何か行動することで、青木木綿に携わっていた方々に今までやってきてよかつたと思ってもらえたら幸せです。

また、地域で育んできた歴史・文化を若い視点で自分たちが肯定し、それからの活動を通して内外へ発信していきたいです。

今後は広瀬コミュニティセンターとも連携して、青木木綿について知りたいう人たちがこの地に集まってくれるようになったらいいと思います。



約百年前に開発された豊田式織機株式会社の織機。

現在、青木木綿の織元であった旧ヤマキ織物工場さんより譲り受けた織機を整備しているところですが、同じく会津で一番古い歴史のある織元の旧大和機業の佐藤義光会長をはじめとした地域の方々にご支援いただきながら、この歴史ある織機を使って伝統の青木木綿の復活をめざします。

今後スタッフ一同、よろしく願いします。

(広報)・・谷津さん、そしてスタッフのみなさん、ありがとうございました。

時代の流れに残され、ひっそりと忘れ去られようとしていた青木木綿。先人たちの残した素晴らしい文化を継承しようと、奮闘するみなさんの想いの一端に触れることができました。

今、青木木綿を取り巻く人たちの想いが紡がれ、青木木綿の復活に向け、動き出しています。



(株)IIEには旧ヤマキ織物工場より譲り受けた織機がずらりと並び、ひとつひとつさびを落とし整備している。

青木木綿の復活を応援する人たち



(株)ヤマト光学
(旧大和機業)
佐藤 義光会長

谷津さんの青木木綿を継承していきたいという強い気持ちと、一から織機を整備し復活させていきたいという姿勢に感激しています。

これからも私のできる範囲で、青木木綿の歴史や織機の技術について伝えていきたい。

応援しています！



広瀬コミュニティ
センター長
高野 元嗣さん

文化祭のときなどに出品される(株)IIEさんの商品は、地域の方からも大変好評で、これからもぜひ続けてもらいたいです。今年度は、(株)ヤマト光学さんから寄贈いただいた織機を展示する予定です。青木木綿を地域活性化の一つにつなげていきたいです。

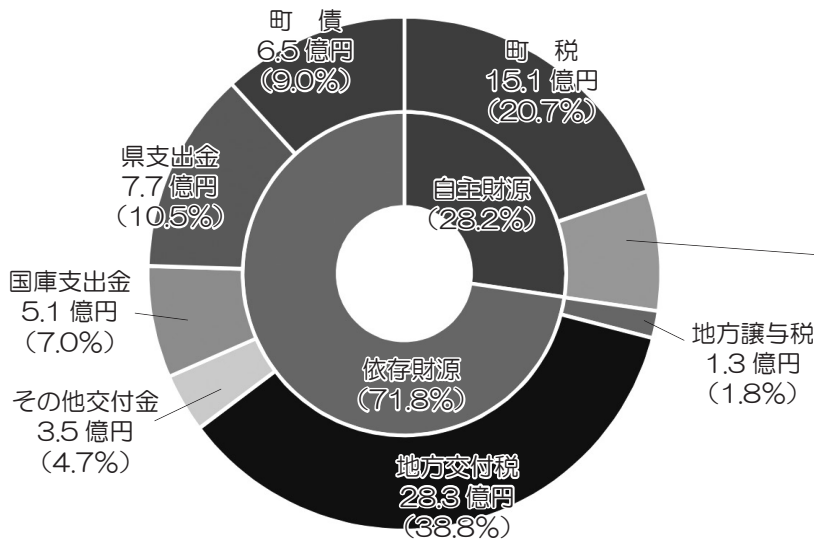
平成28年度一般会計予算の内容

総額73.0億円

前年比3.2億円減 ↓

歳入総額

73.0億円



○分担金および負担金	0.5億円(0.6%)
○使用料および手数料	1.2億円(1.6%)
○財産収入	0.1億円(0.1%)
○寄付金	0.1億円(0.1%)
○繰入金	0.3億円(0.3%)
○繰越金	1.4億円(2.0%)
○諸収入	1.9億円(2.6%)
合計	5.5億円(7.5%)



町税の内訳

町税総額 15.1億円

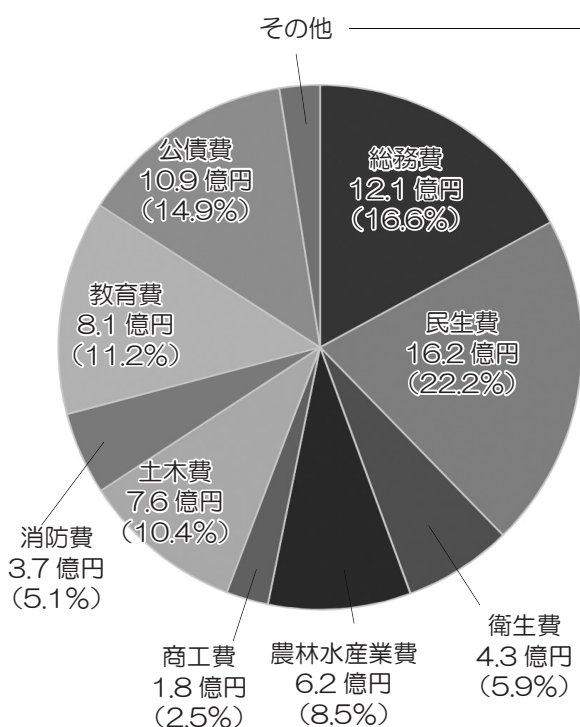
町たばこ税 1.7億円 (11.4%)

軽自動車税 0.4億円 (3.0%)

入湯税 6万円 (0.0%)

主な内容

歳出総額 73.0億円



土木費

【道路や橋の整備に】

町道整備事業	0.6億円
除雪機械整備事業	0.2億円
防雪サブセンター新築事業	0.2億円

教育費

【学校、社会教育の充実に】

通学通園安全対策事業	0.8億円
------------	-------

その他の内訳

議会費	1.0億円 (1.4%)
労働費	0.1億円 (0.1%)
災害復旧費	0.1億円 (0.1%)
諸支出金	0.6億円 (0.8%)
予備費	0.3億円 (0.4%)

合計 2.1億円 (2.8%)

総務費

【一般的な事務に】

生活路線バス維持対策事業	0.2億円
地域づくり推進事業	0.7億円

民生費

【福祉増進のために】

子どもの医療費助成事業	0.5億円
私立保育所等施設型給付事業	0.8億円
子育てふれあい交流センター事業	0.2億円

農林水産業費

【農林業の振興に】

営農再開支援事業	0.4億円
畜産・耕畜連携事業	0.3億円
多面的機能支払交付金	1.4億円

平成 28 年度 特別会計予算の内訳

特別会計予算

(小数点第 2 位以下を四捨五入して表示)

会計名		平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度比
国民健康保険		24.0 億円	24.3 億円	-1.2%
後期高齢者医療		1.6 億円	1.7 億円	-5.9%
介護保険		19.4 億円	19.2 億円	1.0%
坂下東第一地区土地 区画整理事業		2.8 億円	2.5 億円	12.0%
下水道事業		4.2 億円	5.6 億円	-25.0%
農業集落排水事業		0.7 億円	0.7 億円	0.0%
水道事業	収益の収入	5.2 億円	5.0 億円	4.0%
	収益の支出	4.7 億円	4.9 億円	-4.1%

主な内容

【国民健康保険】
国民健康保険は、疾病、負傷、出産および死亡の場合に保険給付を行う社会保険制度です。
医療を受けた際の医療費のうち、窓口での負担額以外の医療費を医療機関へ支払うことのほか、各種保健事業・保健指導や医療費の適正化にも取り組んでいます。
この財源は、国や県からの支出金などのほか、加入者が納める国保税により賄っています。

【後期高齢者医療】
後期高齢者医療は、75歳以上の方および一定の障がいのある65歳

以上74歳以下の方のうち認定を受けた方が入る医療保険制度です。県内の各市町村がひとつになって財政運営をしています。医療費適正化対策や保健事業の充実に取り組んでいます。

【介護保険】
介護保険は、要支援・要介護認定者を支援する社会保険制度です。お年寄りが快適に日常生活を送れるよう地域の自主性、主体性に基き地域の特性を活かした介護体制の整備を進めます。

【坂下東第一地区土地区画整理事業】
本年度の主な事業は、
・家屋移転 2戸3棟
・都市計画道路築造 140m
・整地工事 1398㎡
を補償・整備する計画です。

【下水道事業】
本年度の主な事業は、
・管渠工事（中央処理区）840m
・管渠工事（東処理区）240m
・管渠工事（西処理区）170m

【農業集落排水事業】
本年度の主な事業は、窪倉、合川、陣が峯城、および長井浄化センターの維持管理が主なものです。

【水道事業】
本年度の主な事業は、
・国道49号改良工事に伴う配水管布設工事（茶屋町地内）90m
・県道塩川山都線函渠工事に伴う配水管布設工事（喜多方市真木地内）30m、仮設管 165m
・県道喜多方会津坂下線改良工事に伴う配水管布設工事（緑町地内）100m

平成 27 年度 一般会計

下半期（平成 27 年 10 月から平成 28 年 3 月）の収入および支出の概況

歳 入 (単位：千円) 歳 出 (単位：千円)

科 目	予算現額	下半期収入済 現在高	収入済累計額	科 目	予算現額	下半期支出済 現在高	支出済累計額
町 税	1,552,904	673,657	1,569,887	議会費	110,224	48,657	109,015
地方譲与税	131,000	76,044	107,300	総務費	1,426,797	684,262	1,310,372
利子割交付金	2,700	1,342	2,518	民生費	1,752,169	1,101,166	1,566,496
配当割交付金	2,300	5,271	6,291	衛生費	516,477	227,463	428,960
株式譲渡所得割交付金	1,100	5,102	5,102	労働費	7,458	160	7,457
地方消費税交付金	270,000	127,355	303,237	農林水産業費	594,438	305,662	574,581
自動車取得税交付金	14,600	13,408	19,531	商工費	199,577	79,411	197,671
地方特例交付金	5,400	0	5,565	土木費	735,570	390,386	643,260
地方交付税	2,892,746	1,007,954	2,950,520	消防費	389,797	143,766	379,447
交通安全対策特別交付金	2,600	1,191	2,479	教育費	1,005,793	479,791	887,899
分担金及び負担金	41,492	15,685	39,521	災害復旧費	24,003	801	10,224
使用料及び手数料	113,807	56,117	106,689	公債費	1,017,427	527,955	1,015,166
国庫支出金	669,631	290,558	470,277	諸支出金	38,155	26,037	38,155
県支出金	859,412	529,921	600,462	予備費	68,450	0	0
財産収入	37,670	34,000	37,972				
寄付金	13,467	8,683	13,425				
繰入金	28,998	28,997	28,997				
繰越金	167,703	0	167,703				
諸収入	266,292	144,576	233,579				
町 債	812,513	286,913	289,313				
合 計	7,886,335	3,306,776	6,960,370	合 計	7,886,335	4,015,515	7,168,701

※収入・支出済累計額は、上半期（平成 27 年 4 月から 9 月）を含んでいます。

(単位：千円)

財政調整基金現在高

73,255

齋藤町長のスマイルトーク

情報の発信と共有



町は「みんなで地域をつくる」を基本理念として、まちづくりを進めています。そのためには、情報の共有が必要であると考えます。行政がどんな事業に取り組んでいるか、なんのための事業なのか、それらの行政情報を発信し、町民のみなさんに知ってもらい、行政に関心を持つてもらおう。また、様々な分野で頑張っている人を積極的に紹介し、地域で、町で、盛り上げていく。そういった情報の発信・共有が、行政と地域や住民が一体となった協働のまちづくりに繋がると考えています。

行政と住民をつなぐ一番身近な方法が「広報紙」です。今月号から紙面と発行日が変わります。より分かりやすく、見てもらえる紙面作りに心がけ、みなさんと手を取り合っ

てまちづくりを進めてまいります。

てまちづくりを進めてまいります。

交通安全祈願 ミニわらじ贈呈式

毎年ミニわらじの寄贈を行っている山内さんは、「小学生が実際にランドセルにミニわらじをつけているところを見ると嬉しい」とおっしゃっていました。

4月1日、山内真一さんが町役場を訪問し、坂下南・坂下東小学校の新1年生へ交通安全祈願のミニわらじを寄贈されました。

旧川西小学校の児童へ1足のミニわらじを贈ったことが始まりで、現在は交通安全を象徴して赤・青・黄の紐が編み込まれたものになり、小学校の統合後も継続して寄贈されています。



J A会津よつば様 食育副読本・

J A共済様 交通安全DVD教材寄贈



代表理事専務の長谷川正市さんは、「小学生が地域農業や食の大切さについて考える機会になれば」と、副読本の活用を期待しました。

4月5日、J A会津よつば様より食育副読本『農業とわたしたちのくらし』、J A共済様より交通安全DVD教材が、坂下南・坂下東小学校の5年生へ贈られました。

食育副読本については、平成20年からJ A会津よつば管内の全市町村の小学生へ寄贈を行っており、農畜産業や経済・金融の内容を分かりやすく説明した内容になっています。

なりたこういち 選挙管理委員会委員長に成田孝一さんを選任



写真左側より山口幸一さん(窪)・石綿宗一さん(三谷)・渡部哲夫さん(牛沢)・齋藤正雄さん(諏訪町)

また、退任されました選挙管理委員の方々には、町長より感謝状が贈呈されました。



写真左側より成田孝一さん(金上)・飯塚博文さん(新館)・服部ひろ子さん(袋原)・山口孝輝さん(柳町)

4月6日で任期満了を迎えた選挙管理委員会が、去る3月定例議会において新たに選任され、4月7日開催の選挙管理委員会で委員長および職務代理者が決まりました。

今後4年間、選挙の管理執行にご尽力いただくこととなります。



会津坂下町 新規採用職員入庁！

4月1日、新たに6名の職員が加わり
ました！

(写真後列右から)

○角田翔(つのだしょう) (産業課 商工観光班)

生まれ育った会津坂下町に少しでも多く恩返しができるように、一日でも早く貢献できるように頑張りたいと思います。明るく元気に頑張りますのでよろしくお願ひします。

○吉田優子(よしだゆうこ) (産業課 農林振興班)

会津坂下町のために精一杯頑張ります。早く仕事に慣れ、自分の役割を全うしていきたいです。町民のみなさま、どうぞよろしくお願ひします。

○福地早(ふくちさき) (子ども課 坂下東幼稚園)

会津坂下町と未来を担う子どもたちのために、一日一日を大切にして、元気いっぱい、笑顔いっぱい努めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

(写真前列右から)

○永峯美貴子(ながみねみきこ) (生活課 福祉健康班)

町民のみなさまの健康維持・増進ができるように、一生懸命頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

○古川真奈未(ふるかわまなみ) (生活課 福祉健康班)

町民のみなさまとの関わり合いの中で、多くのことを学んでいきたいと思ひます。まだまだ未熟な点もあると思ひますが、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願ひします。

○大橋莉子(おほしりこ) (子ども課 坂下南幼稚園)

安心して楽しく園生活を送れるよう笑顔で子どもたちと接していきたいです。会津坂下町の子どもたちや子育てをする方に貢献できるよう精一杯頑張ります。

フレッシュなパワーで
一生懸命がんばります！



入園式・入学式が行われました

4月6日に坂下南・坂下東小学校、坂下中学校の入学式、7日に坂下南・坂下東幼稚園の入園式が行われました。
新しい環境に期待と不安を抱きながらも、担任の先生に名前を呼ばれた入園児・新入生は、元気よくはきはきと返事をし、希望ある未来へ向けてスタートを切りました。



坂下南小学校



坂下東小学校



坂下中学校



坂下南幼稚園



坂下東幼稚園

ばんげの味が育てる

おいしい楽しい健やかライフ

その 77

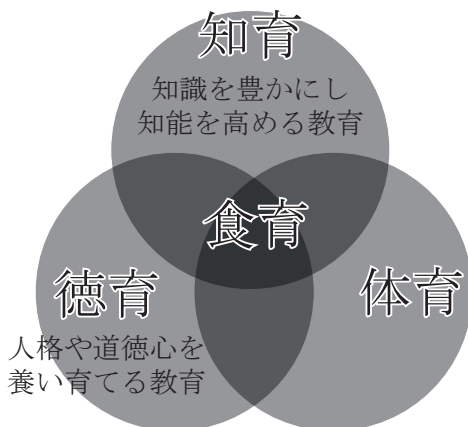


食育を見直しましょう 会津坂下町の現状

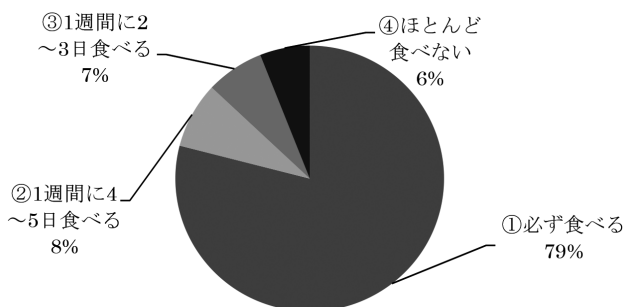
食生活アンケートより

「食育」とは「生きる」とあり、知育・徳育・体育の基礎となります。様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人を育てることが「食育」といわれています。

会津坂下町では、第2次会津坂下町食育推進計画を策定しており、家庭・学校・地域・関係機関の連携を図りながら、生涯にわたり楽しく健やかに生活できるよう、食育を推進しています。目標として、



朝食を毎日食べていますか？



- ①食を楽しむ
- ②規則正しい食習慣を身につける
- ③自然の恵みやいのちの大切さを感じる力が育つ

その中の「②規則正しい食習慣を身につける」に関する項目について、平成27年度に20～60代の保護者世代を対象にアンケートを行いました。朝食摂取率は約79%です。規則正しい食習慣を身につけるためには、1日3食の食事、特に朝食の摂取が重要です。朝食は、体温を上昇させ、午前中にしっかりと活動できる状態を作ります。また、排便のリズムを作ることで、便秘の予防にもなります。朝食をしっかり食べて健康な毎日を過ごしましょう。

エビとアスパラのクリーム煮

☆☆ 5月19日 食育の日・家庭料理の日☆☆

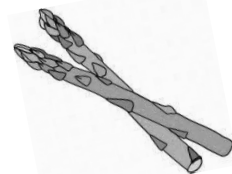
《材料》 1人分

むきエビ・・・5尾 アスパラ・・・4本
しめじ・・・1/2パック
ごま油・・・小さじ1/2
だし・・・1/4カップ
片栗粉・水・・・各大さじ1/2
A 牛乳・・・1/4カップ
砂糖・・・小さじ1/4
塩胡椒・・・少々
おろしにんにく・・・少々

1人分 約170kcal 塩分0.7g

《作り方》

- ①エビは背わたをとる。
- ②アスパラは4cmに切る。しめじは石づきを除いてほぐす。
- ③ごま油を熱して②をさっといため、だしを注ぐ。煮立ったらエビを加え、エビに火が通ったらAを加えて混ぜる。
- ④再び煮立ったら水溶き片栗粉でとろみをつける。



認定農業者会より ～5月出荷予定の野菜～

アスパラが旬です！アスパラには、アミノ酸であるアスパラギン酸が豊富で、新陳代謝を活発にしたり、疲労回復の効果もあります。旬の野菜を使用して料理をしましょう！

【問い合わせ先】健康管理センター ☎ 83-1000

図書室だより

おすすめの新着本

『ムーンナイト・ダイバー』	『まく子』	『とんでもない』
		
天童荒太／著 文藝春秋	西加奈子／作 福音館書店	鈴木のりたけ／さく アリス館
ダイバーの瀬奈は、禁を犯して、震災によって立ち入りが禁止された海へ潜る秘密の仕事を始める。	小学5年生の「ぼく」は、不思議な転校生コズエと出会い、日々起こる様々な変化を受け入れ成長していく。	「ぼくはどこにでもいるふつうのこ ぼくにしかないすごいところ そんなのひとつもみつからない」

新着本の紹介

本のタイトル	著者	出版社
『簡単！可愛い！食べやすい！スティックおにぎり』	しらいしやすこ／監修	宝島社
『カエルの楽園』	百田尚樹／著	新潮社
『七つの会議』（集英社文庫）	池井戸潤／著	集英社
『三国志；外伝』	宮城谷昌光／著	文藝春秋
『こぶたものがたり』	中澤晶子／作	岩崎書店
『つくえのうえのうんどうかい；新装版』	佐藤さとる／作	小峰書店

《貴重な郷土資料を

ご寄贈いただきました》

元会津坂下町史編さん専門員の佐瀬涉様より図書を寄贈していただきました。ご自身が長年に渡り調査しまとめた、大変貴重な郷土資料です。



『史料が語る、保科近恵の晩年』

佐瀬涉／著

歴史春秋社

図書館利用時間の案内

利用時間 午前8時30分～午後5時
木曜日のみ 午前8時30分～午後7時
※木曜日が祭日の場合は午後5時まで
(毎月第2火曜日は定休日)
☎ 83-3010

町史編さん室より

会津坂下町の巨樹銘木②



【北杉薬師堂境内】町指定天然記念物 杉の糸桜

町指定天然記念物（福島県緑の文化財登録第五号）に指定されている「杉の糸桜」について、『大樹銘木調査書』には次のように報告されています。

「垂糸桜 船杉村北杉薬師堂境内ニアリ。天正ノ頃 船窪村、今ノ船杉村旧船窪ノ人宮城県宮城郡ヨリ持来リテ植シモノナリト云フ。該樹ハ地上五尺位ノ見込廻六尺位ニシテ其高サ約三丈、樹齡ハ三百五十年位ヲ経タルモノト認メラル」

『新編会津風土記』の杉村の項にも同様の記載があることから、これを参考に報告したものと思われる。

町発行の『会津坂下町の文化財』には「江戸彼岸桜の一種」（中略）「胸高幹周囲約三、二メートル、樹高約六メートル」（中略）「天正年間（一五七三～一五九二年）に宮城郡より移植したものの二代目といわれている。」とあります。同じ木なら二百年以上も前から既に銘木で知られていたといえます。『大樹銘木調査書』と今を比較して、胸高幹周囲で約一、八メートルから三、二メートルと約二倍に成長していますが、樹高は約九メートルで現在の約六メートルの一、五倍に記載されており、枝折れなどの被害に遭ったことが窺えます。

会津五桜の一つに数えられており、これからも大事に育てていきたい会津坂下町が誇る銘木です。

問 町史編さん室 ☎ 83・3010

元気なうちから 介護予防を心がけましょう

～いつまでも元気に過ごすために～



保険年金班
高齢者支援係 大島主事

「すこやか教室」のご案内

介護施設の職員を講師に迎え、デイサービスで実施しているプログラムを使って、筋力の向上や食生活改善を目指します。また、会場から自宅までの送迎つきです。

65歳以上の方で、歩くことが怖くなってきたと感じる方や、外出するのが面倒だと感じる方は、この機会にぜひお申し込みください。

内 容	下記のプログラムを実施し、筋力の向上や食生活改善を図り、介護が必要とならない体づくりを目指します。 ○関節痛介護予防体操 膝や腰、肩等の関節の痛みを和らげる運動をします。 ○セラバンド運動 ゴムバンドを使った体操をします。 ○栄養バランス 栄養バランスの取れた食事、低栄養予防について学習をします。
日 時	6月から8月まで週に1度 【8回開催】 (日程が決まりましたらお知らせします。)
場 所	健康管理センター（多目的ホール） (参加される方には、送迎を行います。)
対象者	町内在住の65歳以上の方で歩行や食事、入浴等の基本的な身体動作が低下している方。ただし、介護認定を受けていない方。 ※申込者の中から身体動作を確認する「基本チェックリスト」に回答していただき、対象者となった方のみが参加することができます。
費 用	無料
募集定員	20名 (対象者が20名を超えた場合は、その時点で締め切ります。)
申し込み・ 問い合わせ先	5月27日（金）まで、お電話でお申し込みください。 生活課 保険年金班 ☎ 84-1513 地域包括支援センター ☎ 84-2700

健康づくり
すこやか

日帰り・ 1泊人間ドック＆ 脳検診受診者募集！



健康を維持して健やかな生活を送るためには、日頃から病気になりにくい生活習慣と定期的な検査などの自己管理が大切です。人間ドックを受診して自分の健康状態を知ること、病気の早期発見や発症予防をすることができます。また、持病がある方は重症化を防ぐことにもつながられます。

いつまでも健やかに過ごせるよう、ぜひお申し込みください。

＝＝

- 対象者 国民健康保険に加入している40歳～74歳の方
(昭和17年4月1日～昭和51年3月31日生まれの方)
※次の方は除きます。

- ①前年に受診した方
②国民健康保険税が未納の方

- 募集人員 日帰りドック 20名程度
1泊ドック(脳検診含む) 70名程度

- 実施医療機関 坂下厚生総合病院

- 実施時期 6月～翌年1月(実施医療機関指定日)

- 費用 自己負担額

日帰りドック	1泊ドック	1泊ドック＋脳検診
10,000円	15,000円	22,000円

※脳検診は、ペースメーカー・人工内耳を使用している方は受診できません。

- 〔お申し込み〕 町役場に備え付けの「申込書」に必要事項を記入して提出。
※定員になり次第締め切ります。

- 期間 5月16日(月)～5月20日(金)

- 時間 午前8時30分～午後5時15分

- 場所 生活課 保険年金班

- 注意事項 1世帯1人のみとします。郵送・電話での申し込みや1人で複数の申し込みは承っていません。

人間ドックを受ける方は、検査項目が重複するため、
本年度実施する町の健診を受ける必要はありません

【問い合わせ先】生活課 保険年金班 (④窓口) ☎ 84-1501

会津坂下町初！隠れ家的な雑貨とエスニックショップ

5月で2周年を迎える^{あーず}A-zuさんは会津坂下町初のエスニックな雑貨やカジュアル衣料などを販売するセレクトショップです。カジュアルコーデにピッタリな洋服から山ガールも愛用するような柄レギンス、本格エスニックのタイダイ染めの一点物まで取り揃えています。会津ではこれだけのものが揃っているところはほとんどなく、県内より広くお客さんが来るそう。「エスニックにとつつきにくいイメージがあると思うけど、普段着に入れてあげるとちょっとしたポイントになってかわいいんですよ。普段使いできる個性の強すぎないエスニックもテーマのひとつです。」と店主の仙波あゆみさんは話してくれました。またネパールやタイ・インドから取り寄せた素材で仙波さんが手づくりした1点ものの商品や、ハッピーアイテムがあり贈り物にも最適です。



贈り物として人気のココペリ（人形）。精霊だそう
です！400円より。

2人のお子さんを育てながら大好きなエスニックのお店を開いた仙波さん、人と人との繋がりを一番大切にしたいと話してくれました。「会津坂下町には、小さいけれどお客さんとふれあいをもって頑張っているお店がたくさんあります。町の中を歩いていただければきっと分かってもらえるはず。もちろんウチのお店にもきてほしいです！」隠れ家的佇まいの素敵なお店でお気に入りの一点を見つけてはいかがですか？



かわいいお洋服で登場していただきました。このチュニックもお店で販売中。

●情報お寄せください！●

あなたの知りたいお店やみんなに知ってほしいお店を教えてください。広報紙面に掲載します。自薦他薦問いません。

産業課 商工観光班 ☎ 83-5711 FAX 83-5713

✉ nigiwai@town.aizubange.fukushima.jp

エスニック&カジュアルセレクトショップ ^{あーず} A-zu

営業時間：月～金 正午～午後6時

日・祝 午前11時30分～午後5時

定休日：毎週土曜日・第三日曜日（臨時休業あり）

住所：会津坂下町字館ノ内甲 2406-29

T E L : 090-1090-1314



5月のカレンダー

⑳などはページ番号です。詳細についてはお知らせ掲載ページをご覧ください。

日	月	火	水	木	金	土
5/1 	2	3 ●坂下厚生病院⑬	4	5 ●遠山眼科医院⑬	6 ●人権・行政合同相談会⑬	7
8 ●菅原医院⑬	9	10 ●東北企画（～17日）【道の駅】	11	12 ●4か月児検診⑬ ●司法書士・土地家屋調査士による法律相談会⑬	13 ●フッ素塗布・歯科健康相談⑬	14
15	16	17	18	19 ●1歳6か月児健診⑬ ●すこやかキッズ⑬	20 ●10か月児健診⑬ ●きのわ 木製デコパージュ販売会（～21日）【道の駅】	21 ●ナチュラルフェスタ オーガニック系の農産物マルシェ【道の駅】
22	23	24	25 ●入園前のお子さん幼稚園に遊びに来てね⑬	26 ●すこやかキッズ⑬	27	28 ●司法書士無料相談会⑬ ●歌声喫茶【道の駅】
29 ●Let's Go 肉の日⑬ ●農・商・交プロジェクト【道の駅】	30	31	6/1	2	3	4 

募集

会津坂下町職員募集

平成29年4月採用町職員候補者試験を行います。

試験職種

一般事務（大学卒）

土木（大学卒および高専卒）

幼稚園教諭（短大卒程度以上）

上

採用予定人員

一般事務 若干名

土木 1名

幼稚園教諭 若干名

受験資格

○一般事務

①昭和61年4月2日以降に生まれ、大学を卒業または平成29年3月に卒業見込みの者。

②昭和61年4月2日以降に生まれ、大学を卒業または平成29年3月に卒業見込みの者。

かつ、学校教育法による大学（大学院を含む）において考古学を選考した者、または学芸員の資格を取得または平成28年度中に取得見込みの者。

○土木
昭和61年4月2日以降に生まれた者で、大学及び高専を卒業または平成29年3月に卒業見込みの者。

○幼稚園教諭

昭和61年4月2日以降に生まれた者で、短大程度以上を卒業または平成29年3月に卒業見込みの者。かつ幼稚園教諭および保育士の両方の資格を有する者、または平成28年度中に取得見込みの者。

▼受付期間

5月19日（木）～

6月20日（月）

午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）

※申込用紙は、5月11日から総務課行政管理班で交付します。

▼試験期日 7月24日（日）

教養試験・一般性格診断検査

職場適応性検査

※土木は専門試験もあり

▼試験会場

福島大学（福島市金谷川1番地）

☎024-548-5151

申・問 総務課 行政管理班

☎84-1503

福島県地域創生総合事業（サポート事業）募集

県では、地域を元気にするために、住民が主役の個性と魅力ある地域づくりの取り組みに対し、その経費の一部を助成しています。

▼事業種別

○一般枠

民間団体が行う広域的な視点に配慮された地域づくりへの事業または先駆的・モデル的な事業

○過疎・中山間地域集落等活性化枠

集落等や協定団体が行う集落等再生事業（単なる維持修繕および営利事業を除く）

○地域資源事業化枠

集落や民間企業などが、農産物の6次化など、地域資源を活用し安定して収益が見込まれるように事業化することにより、地域活性化を図る事業

▼募集期限

5月9日（月）必着

※事前に申請内容についてご相談ください。

※様式や詳細については、会津地方振興局のホームページ（<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01240a/zyoutop.html>）をご覧ください。

問 政策財務課 政策企画班

☎84-1504

花いっぱいコンクール 作品募集

環境美化に対する関心・意欲を高め、きれいな地域づくりを目指して、花いっぱいコンクールを実施します。

対 町内の学校・団体・企業・個人

個人

▼応募方法

申込用紙に必要事項を記入の上、花の写真添えて、中央公民館、もしくは最寄のコミュニティセンターに提出してください。（申込用紙は中央公民館、各地区コミュニティセンターにあります。）

▼応募締切 6月27日（月）

▼表彰

会津坂下町花いっぱい推進委員会賞他多数。賞状と粗品を贈ります。

問 中央公民館 ☎83-3010

健康・子育て

献血にご協力ください

日 5月10日（火）

午前9時30分～午後4時30分

対 会津坂下町役場前

① 16～69歳の方
※65歳以上の方は60～64歳までに献血経験のある方

② 体重 男性45kg以上の方
女性40kg以上の方

③ 過去に輸血を受けた経験がなく、現在健康な方。

問 健康管理センター

☎83-1000

入園前のお子さん

幼稚園に遊びに来てね♪

日 5月25日（水）

午前9時30分～11時30分

場・問

坂下南幼稚園

☎83-2410

坂下東幼稚園

☎83-8590

内 5月25日のバンビデーに

合わせて、みんなで一緒に体を動かして遊びましょう。

対 町内在住の未就園の子ども

持 飲み物・上履き



平成 28 年度 ばんげ保育所 子育て支援一施設開放事業

保育所にあそびにきませんか？

先生もお友だちも待っています！

- 同年代のお友だちとふれあえる場です！ ○育児に悩みを抱えている方、気軽にお話してみませんか？
 ○新しいママ友との出会いがあるかも！ ○親子で一緒に行事に参加してみましょう！
 ○どんな遊具で遊んだらいいんだろう…保育環境を知ることが出来ますよ！
 ○おじいちゃん、おばあちゃんの参加もお待ちしています。

持飲み物、着替え、オムツ

回 午前 9 時～ 受付…名簿・お渡しする名札に名前を記入してください。

受付が終わったら、保育所のお友だちと一緒に遊びましょう。

午前 10 時～ 行事に参加



行 事 予 定



	月 日	行 事	内 容
第 1 回	6 月 8 日 (水)	自由遊び	自分の好きな場所で好きな遊びを楽しもう！
第 2 回	7 月 7 日 (木)	七夕まつり	お星さまに願いを込めて…おうちの人と短冊を作ってみよう
第 3 回	7 月 23 日 (土)	水遊び	楽しい！気持ちいい！水遊び (雨天時…室内遊び)
第 4 回	9 月 16 日 (金)	避難訓練	あこがれの消防車と救急車がやってくる！
第 5 回	10 月 5 日 (水)	交通安全教室	パトカーや白バイの乗車体験ができるかも！
第 6 回	11 月 12 日 (土)	絵本・わらべうた	絵本やわらべうたで、ほんわか優しい気持ちになりますよ
第 7 回	12 月 22 日 (木)	お楽しみ会	※事前申し込み必要 サンタさんが保育所にやってくる！
第 8 回	1 月 28 日 (土)	豆まきごっこ	鬼はそと～福はうち～ こわ～い鬼をやっつけよう！
第 9 回	2 月 15 日 (水)	自由遊び	木の実シアターさんの楽しいお話で楽しいひとときを…

問 ばんげ保育所 ☎ 83-3202

5 月の保健・子育てガイド

-----乳幼児健康診査-----

場 健康管理センター 持 母子手帳・乳幼児健康管理手帳

回 受付時間 午後 1 時～1 時 20 分

事 業 名	月 日	対 象 者
4 か月児	5 月 12 日 (木)	平成 27 年 12 月・平成 28 年 1 月生
10 か月児	5 月 20 日 (金)	平成 27 年 6・7 月生
1 歳 6 か月児	5 月 19 日 (木)	平成 26 年 10・11 月生

-----休日救急診療当番-----

※変更になる場合があります。

5 月 3 日 (火)	坂下厚生総合病院	☎ 83-3511
5 月 5 日 (木)	遠山眼科医院	☎ 83-2011
5 月 8 日 (日)	菅原医院	☎ 83-2311

-----救急病院-----

坂下厚生総合病院 ☎ 83-3511

-----フッ素塗布・歯科健康相談-----

場 健康管理センター 持 母子手帳・フッ素塗布受診券 回 受付時間 午後 1 時～1 時 20 分

月 日	対 象 者			
5 月 13 日 (金)	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳
	平成 27 年 2・3 月生	平成 26 年 4・5 月生	平成 25 年 4・5 月生	平成 24 年 6・7 月生

-----すこやかキッズ-----

場 健康管理センター 回 受付時間 午前 10 時～11 時 30 分

月 日	詳 細
5 月 19 日 (木)	対 0～1 歳の子どもと保護者 持 オムツ・ミルク・飲み物 内 ふれあい遊び
5 月 26 日 (木)	対 1 歳～幼稚園入園前の子どもと保護者 持 オムツ・飲み物 内 親子 3B 体操

問 健康管理センター ☎ 83-1000

回 日時 場 場所 期 期間 内 内容 提 提出物 対 対象 持 持ち物 費 費用 申 申し込み先 問 問い合わせ先

暮らし

銃砲・刀剣類の登録手続きをしましょう

銃砲・刀剣類の登録手続きをしましょう

銃砲・刀剣類の登録手続き

銃砲・刀剣類の登録手続きまでの流れ

未登録の銃砲・刀剣類を発見した時は、最寄りの警察署に発見の届出をしてください。届出が済むと、県教育委員会から登録審査会の案内が届きますので、速やかに審査を受けてください。

▼登録審査会に持参するもの

①審査会の案内（県教育委員会から送付）

②発見届をした銃砲・刀剣類

③銃砲刀剣類発見届出済証（警察署から交付）

④登録申請書（県教育委員会から送付）

⑤印鑑

⑥登録審査手数料（福島県収入証紙）1件（銃砲1丁、刀剣1振）につき6300円

※県庁および各合同庁舎の売店で購入可。

⑦委任状（代理人に依頼する場合）

▼平成28年度登録審査会日程

○7月29日（金）

銃砲・刀剣類

（郡山市労働福祉会館2階中ホール）

○9月15日（木）刀剣類のみ（会津若松合同庁舎 新館2階大会議室）

○11月24日（木）刀剣類のみ（福島県庁周辺施設（未定））

○平成29年2月14日（火）銃砲・刀剣類

（郡山市労働福祉会館2階中ホール）

▼開催時間

午前10時～正午、午後1時～3時

所有者が代わった場合や登録証を紛失した場合など

▼所有者が代わった場合

20日以内に新しい所有者が登録証を発行した都道府県教育委員会へ届け出てくださ

い。

▼登録証を紛失した場合

遺失物届を所轄の警察署に提出後、登録証を発行した都道府県教育委員会へ登録証再交付申請書を提出し、登録審査会で審査を受けてください（再交付手数料がかかります）。

なお、審査は県内で受けることになります。

▼貸付または保管を委託する場合

貸付または保管委託届出書を20日以内に登録した都道府県教育委員会へ提出してください。なお、貸付等が終了した場合は速やかに終了届出書を提出してください。

※上記の手續を怠った場合、不法所持として罰せられることがありますのでご注意ください。

問 福島県教育庁文化財課

☎024・521・7787

5月31日は自動車税・軽自動車税の納期限です

自動車税・軽自動車税は、4月1日現在で車を所有している方に課税されます。他人に譲ったりして、実際に使用していない車でも、名義変更や抹消手続きがされていないと4月1日現在の名義人に課税されることとなります。

▼自動車税（県から届く納付書）

最寄りの金融機関、コンビニエンスストアなどで納付してください。

※今年からクレジットカードでも納付できるようになりました。（インターネットサイトにアクセスして支払い）

▼軽自動車税（町から届く納付書）

○現金で納める方

5月上旬に納付書が郵送されますので、町指定の金融機関で納付をお願いします。

○納税組合に加入されている方

5月中旬以降に組合長を通して、納付書をお渡しします。

○口座振替をご利用の方

5月上旬に通知書が届きますので内容の確認をお願いします。また、納めた時の領収証書には、継続検査（車検）用の納税証明書が付いています。車検の時必要となりますので、車検証と一緒に大切に保管をお願いします。口座振替者の方には6月中旬に納税証明書を郵送します。

▼自動車税・軽自動車税の減免手続きはお早めに

次の手帳をお持ちの方が所有される自動車・軽自動車、一定の要件に該当するものは、申請により自動車税・軽自動車税が減免されます。

○身体障がい者手帳

○戦傷病者手帳

○療育手帳等

○自動車税（県税部での手続き）

身体障がい者手帳等、運転免許証、印鑑、車検証、身体障がい者等のために運転する旨の証明書（家族が運転する場合のみ町役場生活課福祉健康班で発行）

5月上旬に通知書が届きますので内容の確認をお願いします。また、納めた時の領収証書には、継続検査（車検）用の納税証明書が付いています。車検の時必要となりますので、車検証と一緒に大切に保管をお願いします。口座振替者の方には6月中旬に納税証明書を郵送します。

▼自動車税・軽自動車税の減免手続きはお早めに

次の手帳をお持ちの方が所有される自動車・軽自動車、一定の要件に該当するものは、申請により自動車税・軽自動車税が減免されます。

○身体障がい者手帳

○戦傷病者手帳

○療育手帳等

○自動車税（県税部での手続き）

身体障がい者手帳等、運転免許証、印鑑、車検証、身体障がい者等のために運転する旨の証明書（家族が運転する場合のみ町役場生活課福祉健康班で発行）

○軽自動車税（町での手続き）

身体障がい者手帳等、運転免許証、印鑑、車検証

※軽自動車税の減免申請については今年度から個人番号または法人番号（マイナンバー）の記入が必要になります。

▼申請期限

自動車税・軽自動車税

5月31日（火）

※減免は自動車税・軽自動車税どちらか一台のみの適用となりますのでご注意ください。

問 自動車税

福島県会津地方振興局県税部課税第二課

☎29・5261

☎29・5264

○軽自動車税

総務課 税務管理班

☎84・1502

人権・行政合同相談会

暴力をふるわれたなど、人権に関することや役所などへの苦情や問題などの相談に応じます。

日 5月6日（金）

午前10時～午後3時

場所 町民体育館

生活課 戸籍環境班

☎84・1500

坂下コミュニティセンター

☎83・0522

日時 場所 期間 内容 提出物 対象 持ち物 費用 申し込み先 問い合わせ先

暮らし

司法書士・土地家屋調査士
による法律相談会

内財産、土地家屋問題などに
関する困りごとの相談に応じ
ます。

日 5月12日（木）

午前9時30分～正午

場 町民体育館

問 生活課 戸籍環境班

84・1500

坂下コミュニティセンター

83・0522

あいづ司法書士会による
司法書士無料相談会

内相談日時に予約された方
は、当日相談会場において無
料で相談をお受けします。な
お、緊急を要する場合は、最
寄の司法書士を紹介しまし
が、原則有料となります。

○予約受付電話

0120・81・5539

○予約受付時間

午前10時～12時30分、
午後1時30分～4時

日 5月28日（土）

午前1時～午後4時

場 中央公民館

問 あいづ司法書士総合相談セ
ンター

29・3155

粗大ごみの収集日程について

粗大ごみの収集を以下の日
程で行います。年に1回の収
集となりますので、この機会
をご利用ください。

なお、該当地区には、事前
に詳細な内容のチラシを配布
しますので、よく読んで、粗
大ごみを出すようにしてくだ
さい。

日 5月15日（日）

6月19日（日）

7月17日（日）

8月21日（日）

金上・若宮地区
坂下地区
広瀬・八幡地区
川西・高寺地区

▼収集方法

別途配布するチラシについ
た処理券と処理費用をお持ち
の上、区長・自治会長の確認
を受けてから、収集場所にお
持ちください（指定した場所
に出せない場合や費用が分か
らない場合は、収集業者とご
相談ください。）

問 生活課 戸籍環境班

84・1500

福島さわやか行政相談キャン
ペーンが実施されます

5月1日（日）～5月31日

（火）まで、福島さわやか行
政相談キャンペーンが実施さ
れます。

行政相談委員は、総務大臣
から委嘱された委員で、会津
坂下町を担当するのは

○鶴見常夫氏（新町）

○渡部ひろみ氏（諏訪町）
のお二人です。

国の仕事を始め、年金事務
所の特殊法人などの仕事につ
いての苦情や意見・要望を受
け付け、みなさまと関係行政
機関等との間に立って、その
解決を促進するよう相談に応
じているボランティアです。

問 生活課 戸籍環境班

84・1500

6月1日～6月7日は
第58回水道週間です

水は私たちの生活に欠かせ
ないものです。限りある資源
です、無駄なく上手につかい
ましょう。

▼水道水は、計画に基づいた
水質検査を行っています

「安全でおいしい水道水」
をお届けするため、定期的な
水質検査を実施しています。

水質検査計画および結果、詳
細については、建設課上下水
道班やホームページで閲覧で
きます。

▼今年のスローガン

「じゃ口から 安心とどけ
未来まで」

▼検査機関

会津若松地方広域市町村圏
整備組合

（株）江東微生物研究所郡山支所

※放射性物質検査も定期的に
実施しています。

問 建設課 上下水道班

84・1530（業務係）

84・1531（施設係）

注意

会津坂下警察署より

▼還付金詐欺81万円被害！
（喜多方市）

今年3月、携帯電話に還付
金の振り込み担当を名乗る者
から、

「インターネット回線利用者
の中から選ばれた人に、企業
の広告利益の一部を払い戻す
サービスを行っています」
などと言われ、コンビニエン
スストアの電子マネーを36回
計81万5千円購入し、指定さ
れたメールアドレスに電子マ
ネー使用に必要な番号を送信
したものの。

▼名義貸して！詐欺で1千万
円被害！（福島市）

今年1月末から3月末、会
社員を名乗る者から、
「1千万円投資すると増えて
戻る」
「こちらで金を出すので、名
義を貸してほしい」

との電話を受け、後日、別会
社を名乗る者から、
「あなたが名義を貸したとの
報告を受けた」
「お金を納めてください」
などと言われ、和解金などの
名目で複数回にわたり、合計
1千万円を宅配便で送ったも
の。

▼これらの詐欺に要注意

コンビニエンスストアなど
でインターネット用ギフト券
や電子マネーを購入させ、I
Dを教えるように要求した
り、宅配便やレターパックで
現金を送るよう要求したり
する行為は詐欺です。

警察や家族に相談してくだ
さい。

会津坂下町内街頭犯罪等発生状況（3月中）

区分	管内	会津坂下町	区分	管内	会津坂下町
強盗			自販機ねらい		
空き巣ねらい	1	1	車上ねらい	2	2
忍び込み			ひったくり		
事務所荒らし			部品ねらい		
出店荒らし			強制わいせつ		
自動車盗	1		街頭犯罪合計	5	4
オートバイ盗			その他刑法犯等	17	13
自転車盗	1	1	全刑法犯	22	17

問 会津坂下警察署

83・4100

町 の人口と世帯（4月1日現在）

人口 … 16,057 人（－56）
 男 …… 7,679 人（－26）
 女 …… 8,378 人（－30）
 世帯 … 5,429 戸（＋1）

戸 籍の窓口（3月21日～4月5日）

お誕生日おめでとう

行政区 氏名 （保護者）

御池田 替 了太（信道・佳代）

上 町 猪俣 徳恵（徳・光恵）

気多宮 酒井 麻帆（吏・絵里）

青 津 大熊 悠月（翔・秀美）

古坂下 藤田 琥珀（晴樹・加奈子）

青 津 加藤ひかり（秀法・めぐみ）

哀悼の意を表します

金 上 成 田 富美子（79歳）

新開津 石 田 ノブ子（86歳）

柳 町 関 野 美和子（49歳）

八日沢 二 瓶 ミ キ（99歳）

八日沢 武 藤 フミ子（90歳）

杉 山 伊 藤 孝 栄（86歳）

新栄町 田 中 スエ子（95歳）

立 川 佐々木 清 俊（52歳）

金 上 成 田 和 子（86歳）

塔 寺 渡 部 和 夫（84歳）

休 日の水道修理当番

休日は下記までお問い合わせください。

建設課 上下水道班 ☎ 84-1530

今 月の納税 納期限 5月2日（月）

- 固定資産税
- 住宅使用料
- 児童福祉負担金
- 上・下水道・農業集落排水使用料

**注 意**

会津坂下消防署より

▼危険物安全週間が全国一斉
 に実施されます
 期 6月5日（日）～
 6月11日（土）

6月11日（土）

危険物とは、「火災発生の危険性が大きい」「火災拡大の危険性が高い」「消火の困難性が高い」もので、身近にはガソリンや軽油、灯油などがあります。

これらは生活に欠かせないものですが、取り扱いを誤ると大変危険です。危険物安全週間をきっかけに、もう一度危険物の取り扱いについて考えてみましょう。

問 会津坂下消防署
 ☎ 83・4100

そ の 他

糸桜里の湯ばんげより

糸桜里の湯ばんげはゴールデンウィーク中も休まず営業します。

▼休館日

毎週月曜日は定期休館日です。

問 糸桜里の湯ばんげ管理運営
 春日八郎思い出館管理運営
 問 会津ばんげ公共サービス
 ☎ 83・1344

Let's Go 肉の日

▼5月29日（日）は肉の日です！
 毎年5・8・11月に実施している肉の日フェアの第1回目
 が今年もやってきます！
 会津ばんげ馬の会加盟店に
 よる馬肉消費感謝フェアとして、
 馬肉を購入すると各店舗
 ごとに肉の増量サービスや
 引きサービスなどが受けられます。

加盟店やフェア内容などの詳しい情報は、町ホームページをご確認ください。
 5月29日（日）は、みんな

でおいしい馬肉を味わいましょう！

問 産業課 商工観光班
 ☎ 83・5711

お詫びと訂正

「広報あいづばんげ」4月号17ページ掲載「はかりの定期検査を受検しましょう」のお知らせ記事内の「実施日時」に誤りがありました。

問 産業課 商工観光班
 ☎ 83・5711

▼訂正後

7月13日（水）

午後2時～4時

7月14日（木）

午前9時30分～午後3時

▼訂正前

10月29日（木）

午後1時30分～4時

お詫びして訂正します。

放 射線量測定結果

【学校等における測定結果】
 4月5日現在

調査地点	数値
坂下中学校	0.077
坂下南小学校	0.102
坂下東小学校	0.092
託児ルームもみの木	0.070
坂下南幼稚園	0.102
坂下東幼稚園	0.092
ばんげ保育所	0.061
えくぼ遊園	0.088

【役場周辺】

月 日	数値
4月1日	0.061
3月1日	0.068
2月1日	0.063

地域おこし協力隊通信 ①

会津坂下町地域おこし協力隊による連載コーナー。
日々の活動や会津坂下町での暮らしなどを綴ります。



田澤 陽子
(埼玉県・川越市出身)

協力隊二年目の田澤です。

早いもので会津坂下町に移住して十か月が経ちました。

会津坂下町での生活は新しいことばかりで、毎日が驚きや感動、発見があり、町内の皆さまにも温かく迎えていただき、とても充実した日々を送っています。

一年目の昨年は、「町を知ること。地域の方々と繋がること」に重点をおき、産業課商工観光班にてイベントのチラシやポスター制作、東京での物産販売や販促物の制作などの業務に携わりました。本年度からは政策財務課政策企画班に所属し、町の広報紙や町のホームページの企画立案・制作など会津坂下町のPR・情報発信などを担当させていただきま

す。

会津坂下町には素晴らしい観光資源があるので、町の魅力を一人でも多くの方にお伝えして、会津坂下町に来てもらうきっかけになればと思います。



私が会津坂下町で感動したお料理。
「焼肉・居酒屋 たいはら」さんの「くどてちん丼」。
様々な馬肉料理があるのも会津坂下町の魅力です。

昨年はデザイン制作などのデスクワークが多く、外に出て町の風景を見る余裕が少なかったのですが、今年は四季折々の風景を見て撮影・PRをしていきたいです。他に町の特産品を使用した商品開発や農産物のブランドディングなども行っていきたいと思います。

また、四月と六月から二人の地域おこし協力隊の仲間が増えます。次号から三人でこのコーナーを連載していきますので引き続きよろしくお願ひします。

「広報あいづばんげ」 今月号から、大幅リニューアルしました！

発行日が変わりました

今月号より、広報紙の発行日が毎月25日となりました。それに伴い、ひと月ぶんの情報を1回にまとめて把握できるようになりました！

さらに、町の事業や講座・イベント情報などを、お知らせ版インフォメーションだけでなくカレンダー形式でも掲載し、視覚的に分かりやすく、すぐ必要な情報に辿り着きやすくなりました。

新しいコーナーが仲間入りしました

今月号より、昨年度から活動している地域おこし協力隊隊員の活動記録をお伝えしています。今年新たに2名の隊員が加わり地域おこし協力隊は3名となりました。月替わりに1人ずつ、隊員が活動のなかで新しく気づいた町の魅力などを掲載していきますので、ぜひご覧ください！

紙面構成・レイアウトをリニューアルしました

毎年実施している広報紙に関するアンケートで、モニターの方からいただいたご意見をもとに、より見やすく、読みたくなる紙面を目指し紙面構成やレイアウトをリニューアルしました。今後も、読者のみなさまのご意見を積極的に取り入れていきます。広報紙に関する感想・要望などお気軽にお寄せください！

特集記事を強化しました

町民のみなさまの生の声、実際の活動を取り上げ、取材し、魅力的な人やモノなどをお伝えしていきます。もちろん、読者のみなさまからの情報提供も大歓迎です。「町の〇〇な魅力をみんなに知ってもらいたい！」というとおきのお話がありましたら、お気軽にご連絡ください！

「広報あいづばんげ」へのご意見・ご感想お待ちしております！

「今月のここがよかった・悪かった・もっとこうしてもらいたい」など、どんなことでも構いません。お気軽にお寄せください！
会津坂下町ホームページ URL <http://www.town.aizubange.fukushima.jp> E-mail jyouthou@town.aizubange.fukushima.jp